

## がん薬物療法計画指示書（乳 癌）

主治医（指示医） \_\_\_\_\_

指示日 年 月 日

レジメン名称 VNR 単剤療法

【1クールの日数 21日】

1. 治療予定期間 \_\_\_\_\_ 年 月 日 ~ \_\_\_\_\_ 年 月 日

・実施クール ( ) クール目

2. 患者情報 診断名 ( 進行・再発乳癌 )

身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ Kg 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
T-Bil \_\_\_\_\_ mg/dL

3. 使用薬剤・投与量

薬剤名	用量	実投与量 (mg)	投与方法	輸液
①ロゼウス (10mg : 40mg)	25mg/m <sup>2</sup>	mg	d. i. v.	生食 50mL

4. 投与レジメン

投与日	投与時間	薬剤	指示受け確認	実施	D r 確認
Day1 ( / )	全開で	生食 50mL div. (プライミング)			
	全開で	生食 50mL + ロゼウス _____ mg div.			
	全開で	生食 50mL div. (フラッシュ) ※ロゼウス投与終了後、直ちに投与する。(静脈炎予防のため)			
Day8 ( / )	全開で	生食 50mL div. (プライミング)			
	全開で	生食 50mL + ロゼウス _____ mg div.			
	全開で	生食 50mL div. (フラッシュ) ※ロゼウス投与終了後、直ちに投与する。(静脈炎予防のため)			

※ 血管外漏出の場合、冷やすと逆に組織障害が増すという報告もあり、例外としてロゼウスの場合、**温め**たほうが血管を広げ薬剤の吸収を早めるため良いとされています。